



お祭りって人生なんだ
脈々と続く命。海と共に
生まれ、死んでいく

白河夜船
白の目々
高橋由為子

34
ぶりのお祭り

一日中、祭り囃子
が聞こえてくる

1
渋谷の交差点並みの混雑
普段は人口が少ないのに
お祭りの時は帰ってくる

腰痛で神輿がかつげない？

酒呑んで一緒に
いりやいーんだよ

役員は
黒羽織に提灯

3
コロナ前は
アメフラ氏も
かついでいた

よそもんもOKだよ

4
みんな仲間なんだね
田舎は人間関係が
煩わしいというけど
昔ながらの良さも

ご寄贈いただいた本やCD、
DVDなどを紹介するコー
ナーです。

ほかほかソフト

BOOKS



原発は大丈夫
と言う人々

【樋口英明著 / B6版 166p /
¥1300+税 / 旬報社】

2014年、福井地裁判事として
関西電力大飯原発3・4号機の運
転差し止めを認める判決を出した

元裁判官が出した本。現在、いつ来
るか分からないとされている南海
トラフ巨大地震。それでも原発は
大丈夫と言う人々がいるが、それ
は全て空理空論ですと言うことを
具体的に分かりやすく数字をもと
に説いている。



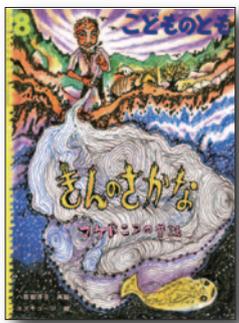
アアウをとってこい

【絵：秋野不矩 / 文：秋野癸巨矢 /
22cm×27cm 36p / ¥1700+
税 / BL出版】

南太平洋の島につたわる海の民
の物語。アキノイサムさんのお母
さん（不矩さん）とお兄さん（癸巨
矢さん）の文章による絵本。舞台と
なっているマイクロネシアは南北
2200km、東西5000kmに渡って

星屑のように散らばっている珊瑚
礁の2000余の島々。ここに住む
人たちは陸というより海の中で暮
らしている。

アアウは人の頭にかかる虹のよ
うなものと言われ、素晴らしい力
を人に与える不思議なものです
が、とんでもなく恐ろしいところ
にあるので、誰一人としてこよう
とはしないものでした。



きんのおさかな

マケドニアの昔話

【スズキコージ絵 / 八百坂洋子 再
話 / 19cm×26cm 32p ¥440 /
福音館書店 / こどものとも】

世界各地に似たような話がある

昔話。これはブルガリアのマケドニ
ア地域に伝わる話。金の魚を釣った
おじいさんが魚を海に帰すと、それ
を知ったお婆さんが怒ってパンが欲
しいとかしまいにはお城が欲しいと
言い出して、、、と言うお話。日本
にも似たような話がありましたか？



原発からの命の守り方

福島原発事故から12年を踏まえて
【守田敏也著 / B5版 19p / ヨウ
素剤を配ってよ@京都】

「原発からの命の守り方」とい
うのは守田さんのテーマです。
「原発はオワコン 原子力防災を
進めよう」をキーワードにしま
しょう。